

日本褥瘡学会会員諸氏

日本褥瘡学会理事長
館 正弘

モルテン社製・オスカー（ハイブリッドタイプ）「2021年1月以降販売のマイクロエアセルが「左右分割形状」タイプ」による褥瘡発生のご報告と使用上の注意

晩秋の候、皆様にはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2022年10月、本学会員の所属する大学病院においてモルテン社製・オスカー（ハイブリッドタイプ）の使用が原因と思われる褥瘡発生の報告が学会宛てにありました。日本褥瘡学会として、患者情報の確認と実際にオスカー（ハイブリッドタイプ）を用いて検証を行いました。

健常人においてもマットレス内圧設定を「超ソフト+除圧重視」で背上げ行った場合、2つのエアセルを中央で連結するゴムの結び目が皮膚を圧迫することを確認しました。結論として当該大学病院の事例は、頭側挙上時のオスカー（ハイブリッドタイプ）エアマットレスの使用方法が、褥瘡発生の外力要因となったと判断いたしました。

なお、オスカー（ハイブリッドタイプ）は2020年12月以前のもの、2021年1月以降販売のもの、仕様が異なっており、問題となるのは2021年1月以降販売のマイクロエアセルが中央で結合するタイプのみでございます。

会員諸氏にお願いしたい点がございます。本マットレス使用による同様の褥瘡発生があった場合、お手数ですが日本褥瘡学会事務局までご連絡ください。疑わしい場合も含みます。（日本褥瘡学会事務局 TEL：03-5291-2170 FAX：03-5272-1631 E-mail：jokusou@shunkosha.com）

また、対応策の詳細はホームページ上に公開いたしますが、オスカー（ハイブリッドタイプ）を安全かつ効果的に使用するために、当面の対応として下記2点にご注意いただきますようお願い申し上げます。

- ① 頭側挙上時にはマット内圧を標準設定で使用する（除圧重視+超ソフトの組み合わせで使用した場合、臀部に底付が起り、褥瘡発生の危険度が高くなります）。
- ② 頭側挙上時に、臀部の底付の有無を確認すること。

以上